

2011年度夏学期 修士1年 講義

担当 大西隆

講義名 都市地域政策の構想と展開—政策決定者はいかに政策を着想し展開するのか

開催日時 下記の日 18時30分～20時30分（1時間程度の講義＋質疑応答）

受講者 東大まちづくり大学院生、都市工学専攻大学院生、寄付講座関係者等

教室 141教室

評価 出席＋レポート

2011年

6月3日（金） 株式会社 野村総合研究所 顧問、元総務大臣 前岩手県知事
都市工学専攻講師 増田寛也氏

① 日本の統治制度 議院内閣制と大統領制、国と地方の関係

6月10日（金）増田寛也氏

② 地方分権改革 地方自治の歴史、地方自治体の財政構造、分権改革の現
段階

6月17日（金）増田寛也氏

③ 地方のトップマネジメント 地方政治の構造、首長の仕事、政策決定過
程の
実際、緊急時の対応、議会・職員・住民・地方財界との関係

7月1日（金） 新宿区長 中山弘子氏

7月8日（金）飯田市長 牧野光朗氏

7月15日（金）中央区副区長 吉田不曇氏

7月22日（金）浦安市長 松崎秀樹氏

7月29日（金）調整中

講義の概要と狙い

増田講師が行財政の仕組み、改革の方向、地方のトップマネジメントのあり方について
講義

都市・地域の政策はいかに着想され、展開されていくのかを、その中心となった政策決
定に関わるトップが語る。

受講者には、政策決定における理事者の考えとその役割を、理論的、実践的に学ぶ

なお、6月24日はこの講義は行わず、別途案内している「インフラと建築からみた都
市」を行うので注意すること。

2011年4月
東大まちづくり大学院シラバス